

表1 脳血管疾患及び虚血性心疾患等（「過労死」等事案）の労災補償状況（件）

区 分		年 度				
		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
脳・心臓疾患	請求件数	493	617	690	819	742
	認定件数	81	85	143	317	314
う ち 死 亡	請求件数	—	—	—	—	319
	認定件数	48	45	58	160	158

注)1 本表は、労働基準法施行規則別表第1の2第9号の「業務に起因することの明らかな疾病」に係る脳血管疾患及び虚血性心疾患等（「過労死」等事案）について集計したものである。

2 認定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。

3 平成13年12月に脳・心臓疾患の認定基準が改正されている。

4 平成14年度以前の死亡に係る請求件数については把握していない。

図1 脳・心臓疾患に係る労災請求・認定件数の推移

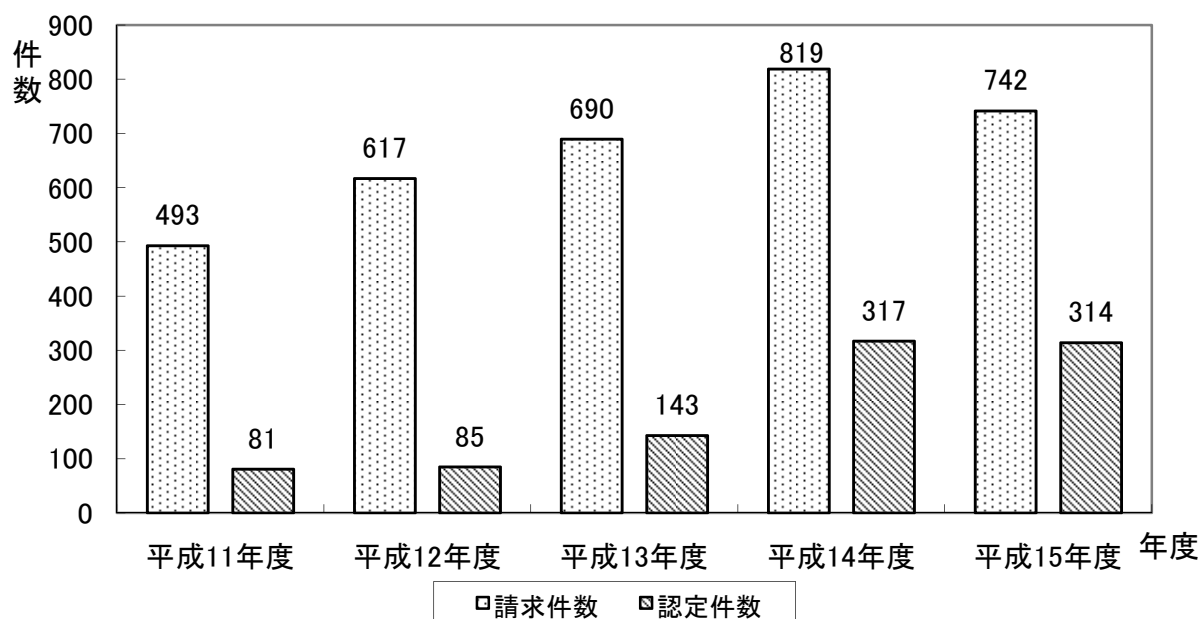


表2 精神障害等の労災補償状況

(件)

区 分		年 度				
		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
精神障害等	請求件数	155	212	265	341	447
	認定件数	14	36	70	100	108
うち自殺 (未遂を含む。)	請求件数	93	100	92	112	122
	認定件数	11	19	31	43	40

注) 1 認定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。  
 2 平成11年9月に精神障害等の判断指針が策定されている。

図2 精神障害等に係る労災請求・認定件数の推移

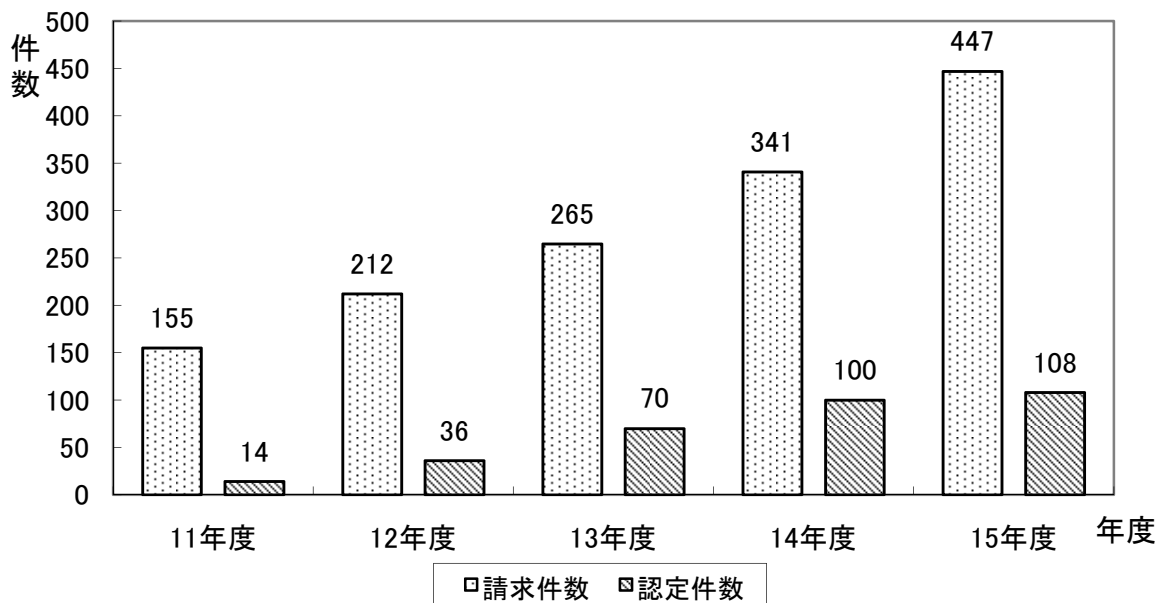


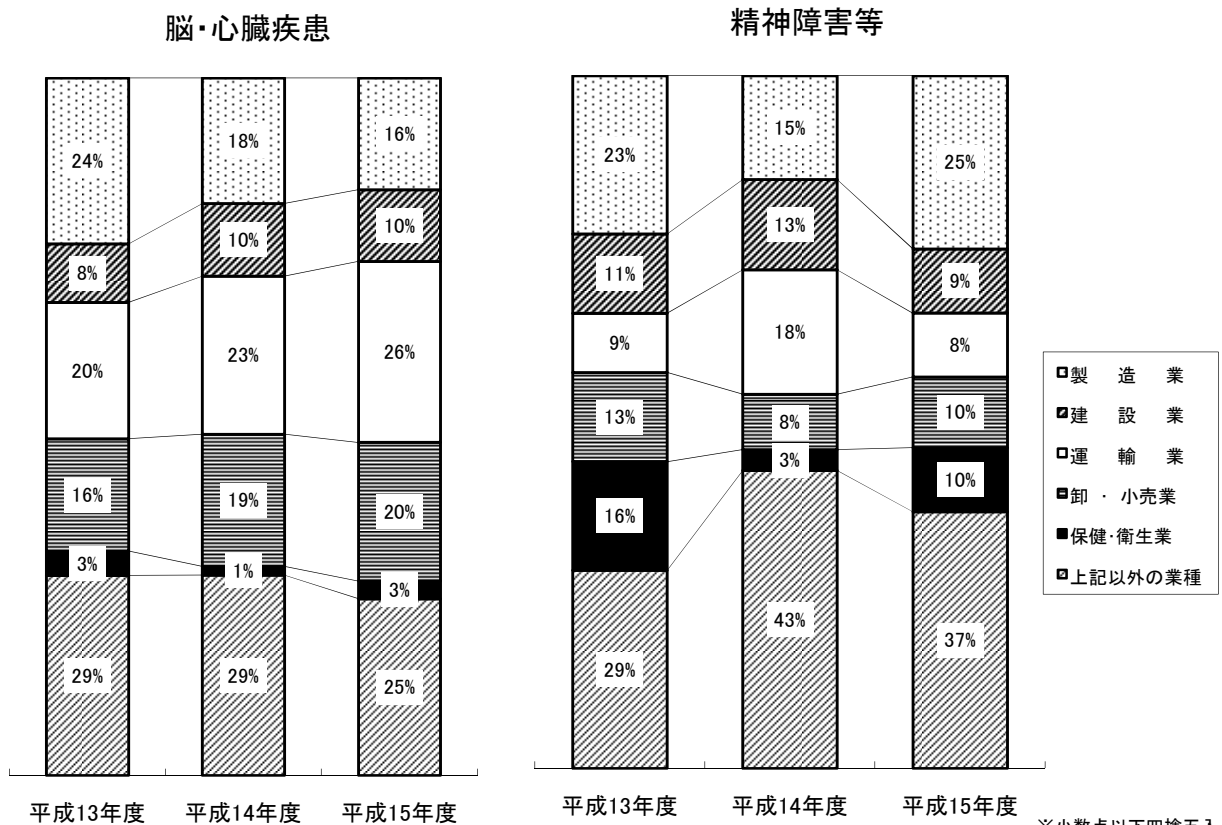
表3 業種別認定件数一覧

(件)

業種	脳・心臓疾患			精神障害等		
	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
林業・漁業・鉱業	0	2	3	1	1	1
製造業	34	57	50	16	15	27
建設業	12	33	32	8	13	10
運輸業	28	72	82	6	18	9
電気・ガス・水道又は熱供給事業	0	0	0	1	2	0
卸・小売業	23	60	62	9	8	11
金融・保険業	2	4	6	2	7	3
教育・研究業	3	4	5	1	4	3
保健・衛生業	5	4	8	11	3	11
その他の事業	36	81	66	15	29	33
合計	143	317	314	70	100	108

注)業種については、おおむね「日本標準産業分類」により分類している。  
「その他の事業」に分類されているのは、飲食店・宿泊業、情報通信業などである。

図3 業種別認定件数構成比



※小数点以下四捨五入

表4 職種別認定件数一覧

(件)

職種	脳・心臓疾患			精神障害等		
	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
専門技術職	25	41	40	16	21	29
管理職	26	71	63	15	18	14
事務職	18	57	32	11	19	9
販売職	5	20	29	8	4	10
サービス	6	17	29	4	13	12
運輸・通信従事	30	62	80	5	9	8
技能職	20	34	34	8	11	24
その他	13	15	7	3	5	2
合計	143	317	314	70	100	108

注) 職種については、おおむね「日本標準職業分類」により分類している。

専門技術職に分類されているのは、システムエンジニア、情報処理技術者、設計士などであり、技能職に分類されているのは、製造工、専門工事職などである。

図4 職種別認定件数構成比

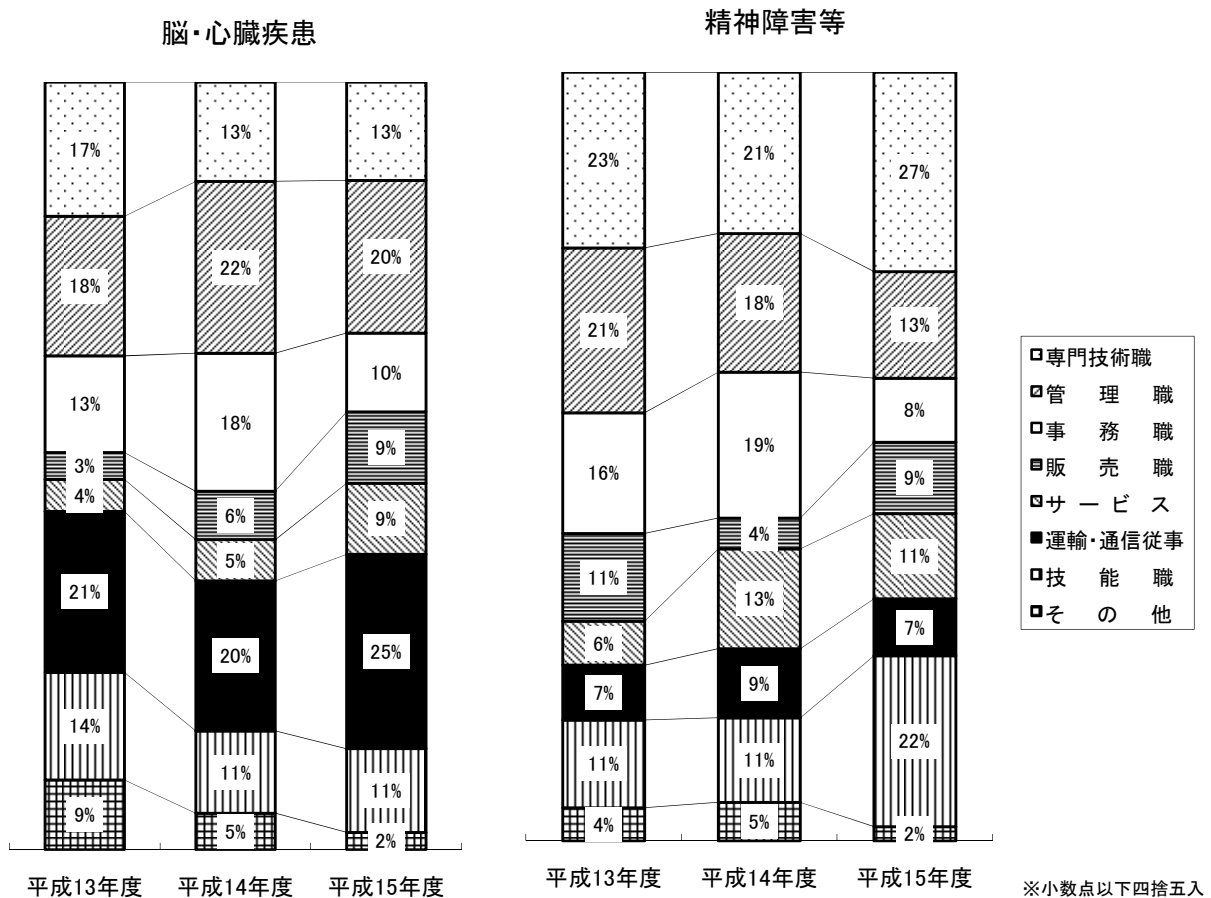


表5 年齢別認定件数一覧

(件)

年 度	年 齢	脳・心臓疾患			精神障害等		
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
29	歳以下	8	19	13	24	25	25
30	～39歳	33	49	52	20	25	40
40	～49歳	38	90	83	11	23	21
50	～59歳	49	128	132	11	20	19
60	歳以上	15	31	34	4	7	3
合	計	143	317	314	70	100	108

図5 年齢別認定件数構成比

